

遠野長寿だより



思い出の一枚 ～長寿庵 お花見ドライブ より～

→ 社会福祉法人とおの松寿会 →

○ URL ・ <http://www.t-chouju.jp>

○ E - mail ・ hjmutyo@t-chouju.jp

社会福祉法人とおの松寿会 経営の基本理念

地域の高齢者が、安全で快適な生活が送れるよう事業目的に沿って以下を実現し、地域と共に自らも持続発展していく。

- 1 地域の一員として、地域に貢献する。
- 2 地域に開かれ、地域に信頼される。
- 3 利用者が尊厳を持ってその人らしい自立した生活が送れるよう支援する。
- 4 常に利用者の立場に立ち創意工夫して行動する。
- 5 対人援助業務を通じ、人間として成長する場を創ると共に、安定した雇用を創出する。

ミッションステートメント(職員の心構え)

私たちは、思いやりを持って、創造性豊かに行動することに、深い満足感を覚える。

- 1 私たちは、案じる気持ちを持って行動します。
- 1 私たちは、清潔を大切にします。
- 1 私たちは、創意・工夫をモットーに自己研鑽に努めます。

○特別養護老人ホーム遠野長寿の郷 老人短期入所施設遠野長寿の郷 老人デイサービスセンター長寿園
生活支援ハウス長寿園 居宅介護サポートセンター長寿園

〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩18-7

TEL 0198-63-1770 FAX 0198-63-1815

TEL 0198-63-1816(デイサービスセンター長寿園)

TEL 0198-66-3211(居宅介護サポートセンター長寿園)

○養護老人ホーム長寿の森吉祥園 デイサービスセンター長寿の森踊鹿 ヘルパーステーション長寿の森

〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前9-7-67

TEL 0198-62-2028(吉祥園) FAX 0198-62-0759

TEL 0198-62-0755(踊鹿)

○小規模多機能型居宅介護事業所長寿庵 グループホーム長寿庵 在宅介護支援センター遠野

〒028-0521 岩手県遠野市材木町2-22

TEL 0198-63-1328 FAX 0198-63-1338



創立15周年記念式典・祝賀会



多くの皆様に支えられ、とおの松寿会は創立15周年を迎え、
4月16日にあえりあ遠野にて記念式典・祝賀会を開催いたしました。

記念式典

式典には遠野市長の本田敏秋様をはじめ多数のご来賓に参列いただきました。
法人の事業運営に尽力された方々には表彰状が贈られ、ボランティアや寄付金を通して法人の運営に
寄与された方々には感謝状が贈られました。



福祉寄席

林家源平独演会



落語家の林家源平師匠による福祉寄席では、
介護実体験をもとにした落語が披露され、会場
は終始笑いにつつまれていました。

祝賀会



式典後の祝賀会では、津軽三味線の演奏、ピアノ
演奏弾語り、職員による演舞で会場内も盛り上
がり楽しい時間を過ごす事ができました。



今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム 遠野長寿の郷



菖蒲町と山吹町の様子です。入部行列を見に行ってきました。釜石から虎舞も参加しており迫力のある舞を見てきました。天気が良かったのでアイスを食べました。

月末には畑に種まきをみんなでやらない、毎日種の成長を見守っています。



柑子町の様子です。日にちを分けて、釜石方面、住田方面、遠野市内にお花見ドライブに行きました。桜をみて「綺麗だな～」と笑顔でした。皆さん、お出掛けする事が嬉しかったようで、楽しい時間を過ごせました。普段なかなか行けない、釜石・住田方面へも行けてよかったです。

外で飲むジュース美味しいな～！

紺町の様子です。お花見ドライブに行ってきましたが天気が悪く雨が降っていました...しかし、桜は綺麗に咲いていたので良かったです。



茅町 ショートステイ

デイサービスの利用者さんと一緒にお花見に行ってきました！

レクリエーションの様子です！



老人デイサービスセンター長寿園

5月の活動紹介



◇団子を作ってます个

◇団子たれを作っている様子です个



★5月23日、29日と避難訓練をしました个



◆手作りのバックーゲームをしました个



■暑い中、苗植えをしました个

4月25日

雀見お婆会

長寿の森、春の彩りで染まる！



介護老人ホーム
長寿の森吉祥園

活動紹介



サンバのリズムで踊りました！



日本舞踊を觀賞 ^_^



さくら満開！



昼食は、お花見弁当を。



カンパーーーイ！



会の締めくくりは“まぬけ節”で。

ライサービスセンター長寿の森踊鹿 活動紹介

4月

おやつ作り



まあるくなあれ！



フルーツポンチ、盛り付けました。



生クリームをトッピングしましょう。

5月

お花見ドライブ



つつじが見ごろでした☆



いい眺めでした。



さくらがキレイでした。

地域密着型サービス拠点 長寿庵

小規模多機能型居宅介護事業所 長寿庵 グループホーム 長寿庵



麗らかな日差しに温まる日々から夏の足音が聞こえてきそうな季節、長寿庵では季節を感じるため、色々なところにお出かけしてきました。展勝地の桜、住田の菜の花、そして遠野テレビでも紹介された市内の藤棚。色鮮やかな花弁にご利用者様も知らず知らずのうちに笑顔がふれていました。



さくら祭に参加しました
五月三日、遠野の春の恒例行事「遠野さくら祭」を見物してきました。今年も4名の長寿庵職員が地域の代表として入部行列に参加させていただきました。晴天にも恵まれ、行列に声援を送ったりして利用者の方々の皆さまで春を満喫されたようです。





利用者さん紹介



「利用者さん紹介」をお届けします。
このコーナーでは、利用者さんと会話をしながら、好きなもの、趣味、今思うことなど、幅広くご紹介していきたいと思っています。

今回の「利用者さん紹介」は、特別養護老人ホーム遠野長寿の郷に入所されている「近江榮蔵さん」をご紹介します。
現在、2階の柑子町に長期入所されています。

特別養護老人ホーム
遠野長寿の郷 柑子町
おうみ えいぞう
近江 榮蔵さん



○生年月日とお歳は？

大正八年六月一日生まれの九十六歳です。

○出身地はどちらですか？

遠野市土淵町です。

○お仕事は何をされてましたか？

若い時は十年程、兵隊にいました。家に帰って来てからは、桶屋をやっていました。

昭和二十七年からやってだがら、何年になっかなあ…。

○好きな食べ物は何ですか？

刺身が好きです。その中でもまぐろが一番好きです。

○楽しみは何ですか？

孫やひ孫たちが会いに来てくれることが一番の楽しみです。

○誇れる事は？

平成元年に「現代の名工百人」に選んでもらいました。

この写真の「木彫りの河童」は九十歳を過ぎてから作ったものなんです。



柑子町介護主任から
近江さんに一言

遠野長寿の郷
柑子町介護主任
佐々木 智美

近江「相変わらず、はっけー手だな。」
職員「近江さんに暖めてもらおうと思って、わざと。」

毎朝、手を握っての会話に嬉しそうにしてくれます。

近江さんの手は、今でもガッチリされていて、職人の手です。そんな名工百人の職人さんの生活のお手伝いをさせていただけの事を光栄に思っています。

これから一日一日を大切に、身体の痛みが少しでも和らぐよう、一緒に笑って過ごしていきたいですね。

ここだけの話、彼女と慕う職員もいるんですよ。内緒ですけど。

流しそうめんの行事にて。
そうめんが流れてくるのを待ってます。



夏祭りには浴衣を着て参加され、余興を楽しんだり、美味しい物をいっぱい食べました。



ひな祭り行事でお内裏様に変身しました。

4月・5月状況

○ボランティア

・長寿の郷
金田一ご夫婦 様

・長寿の森
金田一ご夫妻 様

・小野寺サダ子 様

・菊池明美 様

・長寿庵

・金田一ご夫妻 様

○寄付品紹介

・長寿の郷

・畑山トマ 様 オムツ 1箱

・吉田征作 様 オムツ 4パック

・匿名 ポータブルトイレ 1台

ありがとう
ございました！



ホームページを
リニューアルしました！

NEW!

とおの松寿会

検索



遠野長寿の郷 生活相談員の介護バカ日誌①

昨年度は、「生活相談員の徒然草」と題して「認知症」をテーマに一年間コラムを書かせていただきましたが、さて今年度は気持ちも新たに「生活相談員の介護バカ日誌」と題名を変えて引き続きコラムを書かせていただきたいと思います。思っています。単に「釣りバカ日誌」のパクリじゃないの？との声が聞こえてきそうですが、主人公のハマちゃんこと浜崎伝助のように皆さまに長く愛されるように頑張りたいと思いますので、お付き合いよろしく願います。今年度は特にテーマを設けず、いまこの瞬間に私が、介護の仕事や日常生活の中で、感じたこと、思ったことをありのままに言葉として書こうと思います。なので、最初にお断りしておきますが、どうでもいいくだらない話や全く共感できない内容だったりするかと思います。お許しください。

私は、介護の仕事に従事して十八年目になりますが、「介護の仕事の魅力って何？」と問われたなら一言でこう表現します。「介護を通じて自分に出会う！」なんかすごく格好いい格言でしょ(笑)。

介護という仕事は、必ず人が相手になりますよね。特に私の場合は、高齢者ですが。最初は、出会いから始まり、介護をする人と介護を受ける人の互いの目に見えない信頼関係が日常の関わりの中で太く、強くなり、初めてお互いを認識し、理解し合い介護が成り立ちます。こちらが優しく声をかけ笑顔で接すれば、それが伝わり相手も笑顔になります。逆にこちらが眉間にしわを寄せ怖そうな表情で忙しそうに接すれば、相手は不穏になり落ち着かなくなったりします。ご利用者は自分の関わりの結果や答えを映し出してくれるのです。自分の心模様や精神状態、姿勢をありのままに映し出す鏡なのです。その鏡で自分を見つめ直すきっかけになり、さらに人間力を高めようとしています。これは、介護の仕事にだけ通ずることではなく、日常生活でも同じことが言えますが。

また、ご利用者やそのご家族との出会い、そのご縁の一つ一つがたくさんの気づきや学びを与えてくれます。特にご利用者は、これまでの人生のなかで、私の物差しでは計り知れない苦労や経験をしている方々ばかりです。学校では決して教えてもらえない生きていく知恵や術を教えてくださいます。それもタダでね(笑)。これは高齢者と関わる私たちの特権ですよ。本当にありがたいと思っています。

このように介護という仕事を通じ、知らなかった、気付かなかった自分に出会っているのです。「介護を通じて自分に出会う！」その積み重ねが人を成長させ器の大きい人間にしてくれると思っています。これが、介護の魅力であり、素晴らしいさかなあと思う今日この頃です。どんなはれ。

★ 目次 ★

長寿だより 82号

○表紙

「長寿庵 お花見ドライブ」

1

○「とおの松寿会

創立15周年記念式典」

2

○遠野長寿の郷

「菖蒲町・山吹町・

柑子町・紺町の様子」

3

茅町(シヨートステイ)

「活動紹介」

4

デイサービス長寿園

「活動紹介」

4

○長寿の森

長寿の森吉祥園

「観桜会」

5

デイサービス長寿の森踊鹿

「活動紹介」

5

○長寿庵

「お花見ドライブ・さくら祭」

6

○「利用者さん紹介」

7

○その他

「ボランティア・寄付品紹介」

「ホームページリニューアル」

「相談員の介護バカ日誌①」

8